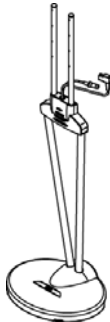


医療用品 6 視力表及び色盲検査表
一般医療機器 視力表 (16800000)
「システムチャート SC-1600」の付属品
フロアースタンド

【形状・構造及び原理等】**1. 構成**

スタンド本体、上部ポール、トラスねじ (M3) 8 本、トラスねじ (M4) 1 本、設置マニュアル

【使用目的又は効果】**使用目的**

視力検査に用いる視力表

【使用方法等】**1. 環境条件**

装置本体の仕様に準ずる。

2. 使用方法

基本的な操作は(1)→(2)→(3)→(4)の流れとなります。

(1) 設置

- (1)-1. スタンド本体を平らな床に立てます。
- (1)-2. 上部ポール 2 本を、スタンド本体上面にある穴に差し込み、M3 のトラスねじ (4 本) で固定します。
- (1)-3. システムチャート付属の壁掛け金具を M3 のトラスねじ (4 本) で上部ポールに固定します。
- (1)-4. システムチャートに付属の電源コードをスタンド下部のインレットに差し込みます。
- (1)-5. スタンドを設置場所に立てます。
- (1)-6. アジャスターフット (4 ヶ所) を調節し、スタンドががたつかない様にします。
- (1)-7. 手順 3 で取り付けた壁掛け金具のフックに、システムチャートを掛けます。
- (1)-8. スタンド上部から出ている電源ケーブルをシステムチャートの電源コネクタに接続します。
- (1)-9. レフラクター RT-5100 を使用する場合は、スタンド上部から出ている通信ケーブルをシステムチャートのデータ通信用コネクタに接続します。
- (1)-10. 手順 4 でスタンド下部に接続した電源コードの他端をコンセントに接続します。

(2) 準備

- (2)-1. 電源スイッチを ON にします。
- (2)-2. 被検者は装置から検査距離だけ離れ、視標を視認します。

(3) 検査

必要な設定を行い、検査を行います。

(4) 終了

- (4)-1. 電源スイッチを OFF にします。
- (4)-2. 電源コードをコンセントから外します。
- (4)-3. 次回の使用に支障がないように、清潔な状態で保管します。

【使用上の注意】

- ・使用する前に装置に付属されている取扱説明書、または電子化された添付文書を参照し、安全に関する注意事項および使用方法について十分に理解すること。

1. 移動及び設置等の注意

- ・システムチャートを掛けたまま移動すると転倒しやすくなりますので、スタンドからシステムチャートを降ろしてから移動してください。
 - ・振動や衝撃のかからない、安定した、傾斜のない所に設置してください。
- [倒れて周りの人にけがをさせたり、壊れることがあります。]

【保管方法及び有効期間等】**1. 環境条件**

装置本体の仕様に準ずる。

2. 耐用期間

新規購入日から 8 年 [自己認証による]

3. 貯蔵・保管

- ・水のかからない場所に保管すること。
- ・直射日光や湿度の高い環境を避け、室温にて保管すること。
- ・清潔で乾燥した場所に、荷重の掛からない状態で保管すること。
- ・化学薬品、有機溶剤の保管場所や腐食性ガスの発生する場所には保管しないこと。
- ・空気中に塩分、イオウ分、多量のコロリを含む場所には保管しないこと。
- ・振動、衝撃が加わらず、傾斜のない場所に保管すること。
- ・装置が結露しないようにすること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社ニデック

電話番号：0533-67-6151(代)

取扱説明書を必ずご参照ください。

「システムチャート SC-1600」の付属品
フロアースタンド 電子添文
34607-P9E1-A0